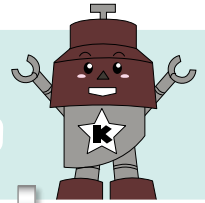




イベントスケジュール



11月

土・日曜、祝日
開園50周年記念イベント
場 グリーンセンター

→7ページ

3日(祝)・4日(土)
第26回緑と大地の豊年まつり
場 植物取引センター・川口緑化センター

11月12日(日)開催予定の「荒川ふれあいまつり2017」は、台風の影響により中止となりました。

5日(日)
第10回かわぐち音楽の日
場 リリア・メインホールほか

11日(土)~10日(日)
アーティスト・イン・スクール
発信:コミュニケーション・バイナーズ(児童成果発表展)
場 アートギャラリー・アトリア



アーティスト・イン・スクール

12月

3日(日)
第36回川口マラソン大会
場 青木町公園総合運動場

8日(金)
かわぐち光のファンタジー2017
イルミネーション点灯式
場 川口駅東口ペDESTリアンデッキ



川口マラソン大会

16日(土)~25日(日)
アイススケート場オープン
場 グリーンセンター アイススケート場

27日(水)~31日(日)
スーパースターフェスタ2017
場 川口オートレース場

ワンポイント

手話講座



今回は『こんにちは』を紹介します。
あいさつは簡単にでき、一番大切なコミュニケーションです。
手話を始める第一歩として、覚えて使ってみましょう。

今月の手話



こんにちは

この手話は時計の12時をイメージして出来たものだそうです。
人さし指と中指を重ねて額の中央部分に当てます。

障害福祉課 ☎048-259-7926
FAX 048-256-5650

ひと

川口から世界の舞台へ

オリンピック強化指導員

林 太陽さん

水の抵抗を最小限に抑えた美しくかつダイナミックなフォームで観客を魅了する。普段はスイミングスクールに通う子どもたちと遊ぶ優しい高校生だが、ひとたびレースに臨めば16歳とは思えないほど鍛え抜かれた鋼の肉体を駆使し、力強い泳ぎで同年代のライバルたちを圧倒する。「泳いでいる時が楽しくてしょうがないんです。」とほほ笑む。

返る。今では、ほぼ毎日、朝と下校後の2回の練習で、1日5~6キロメートルを2時間半かけて泳ぐ。

「自分の強みは苦手な泳法がないこと。得意な平泳ぎだけではなく、他の泳法の練習も欠かさない。その結果、全国ジュニアオリンピックで優勝。日本代表に選出されたアジアのジュニア大会でも優勝し、ついにオリンピック強化指定選手に認定された。はるか遠い目標だった東京オリンピック出場に近づいてきた。」



3歳ごろ姉の勧めで始めた水泳。最初は他の人より上達せず、練習に行くのが嫌だった。しかし、先輩の泳ぎを見て学ぶうちに、少しずつタイムが伸び、ついに一番上の選手コースに。「他人よりも速く泳げた時はきついな練習を忘れるほど嬉しかった」と振り返る。

10月8日に行われた青木町公園総合運動場陸上競技場改修記念式典では日本代表のユニフォームを着て炬火リレーのアンカーを務め、自分が川

口の代表として選ばれるまで成長したことを実感。鈴木さん親子が魂を込めて製作した川口市聖火台に火がともった時は、「自分も川口からオリンピックの舞台に立って戦いたい」と強く決意した。「まだまだ実力不足です。出場するためには、これからもっと練習しないと」と今の成績に満足することなく、練習に意欲をのぞかせ、「国内にもライバルはたくさんいる。まずは日本選手権の決勝に残らなければ」と意気込む。東京オリンピックで川口の若武者の力強い泳ぎが見られることを熱望する。(優)